



2018年11月 南アフリカ新聞第16号

# SABONA

鈴木 壮太

今回は、私の住んでいる家を紹介します。

住んでいる家がこちら！



こちら(左)がお隣さんの家。

こちら(右)が私の家。



←協力隊の家には必ず鉄格子が付いている。お隣さんの窓には付いていない。肌の白い人はお金持ちだと思われるので、泥棒に入られないように、鍵閉めをしっかりとる。



安い電気コンロ。スイッチを入れるとき、ビリッと手に電流が流れるので注意。

←入口のドアを開けたところの部屋。ここではご飯を作ったり食べたり、何か作業をしたりする。

壁にアフリカの地図を貼っている。次はどこに行こうかな〜と夢を膨らませるのに便利。



毎晩ソファで寝ている。買って置いてよかった。

←もう1つの部屋。寝たり、ぼーっとしたりする。

ベッドには、蚊帳(蚊を避けるためのネット)が付い



ている。しかし、このベッドは買ってから1ヶ月で壊れてしまい、今は使っていない。(寝ようとするとき硬いバネが体に当たり、痛くて眠れない。)



シャワー、洗面所、トイレ。シャワーからはお湯が出る。(逆に夏の日中はお湯しか出ない。)他の協力隊の家はお湯が出ないことも多い。(水道すらないことも。その場合は井戸まで水を汲みに行く。)お湯はちょろちょろ〜としか出ないけど、出るだけ助かる。キッチンはないので、この洗面所で食器も洗う。(雷が鳴っているときに水道を使うとパチッと電流が流れる。)



このタンクから水が家に運ばれてくる。

家の前の庭。広くて開放感があるため気に入っている。夏は暑すぎて家の中にいられないことがあるため、そういうときは室内にいることを諦めて、木陰でコーラを飲んで涼む。通りすがりのキッズにコーラをくれと言われるので注意。